

No.	⑭	分類	3-(2)-イ	資料名	自ぜんを守り隊	学年	3年	領域	理科
-----	---	----	---------	-----	---------	----	----	----	----

1 ねらい

- 身近な自然を調べることを通して、自然の美しさや豊かさにふれ、自然を守ろうとする心を持ち、よりよい環境づくりや環境の保全に配慮した行動をとろうとする。

2 活用上の留意点

- 自然に興味をもち、身近な自然とふれあう中で、それを守っていこうとする心情を育むことをねらいとし、第3学年理科「しぜんのかんさつ」や第4学年社会科「ごみのしより」での活用が効果的である。
- 「自分にできること」のごみの削減は、身近な問題であり進んで実践しやすい。
- 自然観察に行く場合は、児童の安全に十分配慮する必要がある。

3 掲載資料の解説

○ 兵庫の自然・生き物【写真】

① 豊岡市 コウノトリ

かつては日本中に多く生息していたが、昭和46年、野生のコウノトリは絶滅した。豊岡市では、野生化に向けて、生息可能な環境の整備に取り組み、野外の自然繁殖も進んでいる。

② 多可町 棚田

「岩座神（いさりがみ）の棚田」。「日本の棚田百選」に選定された。平成9年から棚田オーナー制度を始め、都市住民との連携により、美しい田園風景の保全に努めている。

③ 丹波市 日ヶ奥渓谷

多紀連山県立自然公園妙高山系の一角で、深い森林の中、巨岩・奇岩の間を清流が縫うように走る。四季それぞれに自生植物がおりなす美しい景色を見せる。

④ 神河町 砥峰高原

西日本有数の約90haに及ぶススキの草原が広がる高原で県立自然公園に指定されている。新しい芽の育成を促すとともに、美しい自然を守るため、毎年、春に山焼きが行われる。

⑤ 西宮市 夙川の桜

昭和40年に市花に選定。平成2年に「日本 さくらの名所100選」に選定された市は、桜の名所を未来へ引き継ぐため、平成14年から「桜の名所再生事業」に取り組んでいる。

⑥ 加古川市 ギフチョウ

環境省から絶滅危惧2類に指定されている。加古川市の北西部に生息し、「加古川の里山ギフチョウネット」という保護団体が生息地の管理などを行っている。

⑦ 南あわじ市 水仙郷

「ひょうご風景100選」に選定された「灘黒岩水仙郷」。淡路島の冬の風物詩となっている。今から180年前に付近の漁民が、海岸に漂着した球根を植えたことから、繁殖したとされている。

○ 1人1日あたりのごみ排出量（兵庫県）【グラフ】

1人1日あたりのごみ排出量 = (収集ごみ量 + 直接搬入量) ÷ (総人口 × 365) として算出している。ごみ総排出量は年々減少している。全国平均は915g。

○ 910gの見立て【図】

折り紙は100枚130gとして算出している。

○ 3R政策

古紙のほかに缶やペットボトルもリサイクルされます。アルミ缶は地金に、スチール缶は鋼材に再生されてそれぞれ新たな金属製品が作られます。ペットボトルからは卵パックや衣料のフリースなどが作られるほか、ペットボトルに戻す技術もあります。また、プラスチックの容器や包装は、公園のベンチなどになります。(経済産業省「3R政策」)

4 展開例

【導入】 知っていますか、兵庫の自然。

<ねらい>
兵庫県の各地域の自然や生き物の写真を見て、自分たちの身の周りに美しい自然があり、貴重な生き物が生息することを知る。

<活動>
・自分たちの身の周りに美しい自然や貴重な生き物がいないか考える。

【研究課題・活動課題の例】

- ・兵庫県の美しい自然を調べよう。
- ・兵庫県の貴重な生き物を調べよう。



【展開1】 身近な自然を調べてみよう。

<ねらい>
身近な自然を観察し、自然や生き物を守っていききたいという気持ちをもつ。

<活動>
・見つけたことや感じたことを記録する。
・自然を守るために、自分たちにできることを考える。
※児童の意見の中から、ごみを減らすことや再使用、再生利用などへ焦点化する。

【研究課題・活動課題の例】

- ・見つけた草花、野鳥、昆虫等の写真をとったり、スケッチをしたりして記録に残そう。(例：自然観察マップ作成)
- ・兵庫県や自分のまちの自然を守る活動について調べよう。



【展開2】 ごみの量について考えよう。

<ねらい>
ごみを減らし、自然を守ろうとする意欲をもつ。

<活動>
・兵庫県の1人1日あたりのごみの量を理解し、「910 g」のイメージを捉える。

【研究課題・活動課題の例】

- ・自分たちが捨てたごみは、どのように処理されているか調べよう。
- ・家庭や学校などのごみの量を調べよう。
- ・ごみ問題と自然破壊の関係について調べよう。



【展開3】 自然を大切にするにはどうしたらよいか考えよう。

<ねらい>
自然を守るために自分たちにできることを考え、実践しようとする。

<活動>
・自然を守るために、家庭や学校でどんなことができるか考える。
・自分が実践してみようと思うことについて計画を立てる。

【研究課題・活動課題の例】

- ・3R（リデュース・リユース・リサイクル）について調べよう。
- ・自分たちの家庭・地域でのごみの回収方法や資源回収について調べよう。

5 参考

- ごみイラスト 経済産業省
- 参考資料
 - ・ 「兵庫の環境」(兵庫県) <http://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/JPN/apr/index.html>